

平成 30 年度(2018 年度)第 7 回三者懇談会（吹田市立吹田保育園）

- 1 開催日時 平成 31 年 3 月 23 日(土) 午前 10 時 5 分～午前 11 時 20 分
- 2 開催場所 吹田保育園 遊戯室
- 3 出席者 吹田保育園保護者会長 2 名、その他保護者 10 名
社会福祉法人こばと会(こばと保育園長、その他合同保育参加職員 9 名)
吹田市児童部保育幼稚園室職員(保育幼稚園室長、児童部総括参事、保
育幼稚園室参事、保育幼稚園室主幹、保育幼稚園室主任、吹田保育園長、
吹田保育園長代理、吹田保育園保育士)
- 4 議 題 1 引継ぎ保育について
2 質疑応答
- 5 議事要旨

1 開会

吹田市： ただいまから第 7 回三者懇談会を開会いたします。はじめに資料の確認をさせていただきます。

(資料の確認)

2 出席者紹介

吹田市： 三者懇談会の出席者の皆様の御紹介を行います。

(出席者紹介)

吹田市： パート・アルバイト職員の継続雇用の状況について、こばと会から御報告いただきます。

こばと会： 現在、吹田保育園で働いているパートの先生は 9 名残っていただきました。アルバイトの先生はフルタイム勤務の方と短時間勤務の方を合わせて 11 名の契約を済ませています。アルバイトの先生の中には、吹田保育園で引き続き働いていただけの先生や公立保育所で働いていた先生がたくさんいます。また、吹田保育園や他の公立保育所で働いていたアルバイトの先生 3 名を正規職員で採用しております。新規採用職員は 4 名いて、うち 2 名は社会人経験があります。その他、栄養士や調

理員については合同保育職員の西米養士を含め4名採用しております。看護師は、秋山看護師を正規職員で採用して、合同保育職員の小野寺看護師が秋山看護師に引き継ぎをしていきます。

吹田市： ありがとうございます。合同保育を担当された職員から、これまでの合同保育を振り返っていただきたいと思います。

こばと会： （宮城保育士）4月から美濃先生と一緒に吹田保育園で合同保育を行ってきました。公立保育所で最後の1年ということで、私はいろんな思いで保育をしてきました。四季を感じる遊びや運動会などの行事で保護者の方と一緒に園児の笑顔が見られる吹田の保育を肌身に感じてきました。私も2年間、こうした保育をこばと会で行ってきて、4月から吹田保育園にやってきました。

保育園は園児たちが楽しく元気で笑顔な姿があり、私たちを元気にしてくれます。また、保護者の方が行事などに参加してくれるので、保育園は大人が園児を見守り、育てていく素敵な場所だなと日々感じてやってきました。この1年間、大変なこともありましたが、みんなで乗り越えていって、みんながほっと楽しめる吹田保育園だなとたくさん感じてきました。

吹田保育園の先生たちは、この1年間を通して食育にこだわってやってきて、保護者の方にもお伝えしていました。吹田保育園では稲を育てることをしており、私も来年に向けて、園児たちに稲を育てる姿をどのように伝えて、お米となり、食につながるような保育をしていけるかなという思いで行っています。また、グリーンピースの種を撒いたり、白菜やキャベツなどを育てたりすることもしています。

食育だけでなく、園児の期待や喜びなどを4月以降も大事にして、保護者の皆さんに本当によかったと思ってもらえるようにしていきたいです。保育園で園児が楽しく笑顔ですっといられるように、たくさんのOBや新採の先生と一緒に園児と接して、引き継いでいけたらと思います。1年間を振り返り、公立保育所の保護者の皆さんとともに歩んできました。そういった良さのある保育や保育園の運営を引き継いでいけたらなと思います。これからも保護者の皆様にたくさん力を借りて、一緒に手をつないでやっていけたらなという思いでいっぱいです。ありがとうございます。また、よろしくをお願いします。

③ 引継ぎ保育について

吹田市： 来月から実施する引継ぎ保育の説明と、担当職員の紹介をさせていただきます。

吹田市： （吹田保育園長）4月からは引継ぎ保育が始まります。4月からの保育業務を円滑に進めていけるように引継ぎ職員の6人が一定期間、保護者の皆さんの気持ちに寄り添いながら、橋渡しをしていきたいと思っております。何よりも安心・安全な保育ができるよう、しっかりお手伝いをしていきたいと思っております。

引継ぎ職員は1年間の園長等では園長代理の平野が行事や園全体の保育状況等の引継ぎを随時確認していきます。6か月間の保育引継ぎ職員は長谷川と渡邊が主に乳児の保育状況の引継ぎを確認していきます。3か月間の保育引継ぎ職員は飯田が主に幼児の保育状況の引継ぎを確認していきます。引継ぎ職員を乳児と幼児に分けていますが、園全体を見てそれぞれがいろんなクラスに行くこともあります。今年度も合同保育の時に様子を見て、宮城先生や美濃先生が同じように動いてもらいました。また、1か月間の看護師業務の引継ぎは山口が、1か月間の用務員業務は福田が確認していきます。よろしくお願いいたします。

吹田市： 実際に引継ぎ保育を担当する市の代表から一言申し上げます。

吹田市： （飯田保育士）これから引継ぎ保育を担当させていただきます。よろしくお願いいたします。

去年の4月から河村先生、宮城先生、美濃先生が、また1月からたくさんの先生が来られました。長い歴史のある吹田保育園で大事にしてきた保育を確認しながら、合同保育を行ってきました。こばと会の先生方は園児たちと一緒に遊びながら関係をつくっていくことをすごく大切にしており、一生懸命合同保育をしてくださっています。そういった姿を見ているので、みんながこばと会の先生を大好きになっています。

4月からは、先ほど園長からもありましたように私たちが園児や保護者の不安を少しでも解消できるように一緒に考えて保育していけるようにしていきたいと思っています。些細なことでもいいので、何かありましたら、私たちでもこばとの先生でもいいので、声をかけていただければと思っています。これからの新しい吹田保育園と一緒に作っていききたいと思っていますので、どうぞよろしくお願いいたします。

4 移管後の園運営について

吹田市： 移管後の園運営等に関連して、こばと会から御報告がございます。

こばと会： 嘱託医については私ども法人の、いのこの里診療所の玉置由子先生に変わります。歯科嘱託医は吹田保育園に検診に来られている道家小児歯科医院の井上亜季先生が引き続き、契約をしていただきました。

続きまして保育料・諸経費の件で確認させていただきます。保育料は現在のまま引き続き、口座引き落としで吹田市に支払っていただきます。変更になるのは諸経費です。現在、幼児の主食費は公立保育所に通っているため、保育料と同じく口座から引き落としされていると思いますが、今後は園に支払っていただくものになります。園が集金袋をそれぞれ作成し、請求書を毎月入れさせてもらうので、現金で事務室の職員に支払いいただいて、領収書を発行するという形に変更させていただきます。また、延長保育料も、保育料とは別で支払ってもらう実費負担ですので、現金徴収とさせていただきます。

次に、来年度の10月から国が消費税を増税して、その財源を持って、3歳児クラスからの保育料を一律無償にするということが閣議決定されています。詳細については、まだわからないです。ただ、国は給食費を無償化対象外にしようと考えています。こばと会は賛同していませんが、家にいる子や昼までの幼稚園児は午後から家でお昼ご飯を食べることもあり、保育所で給食が無料になるのは平等でないとの理由です。現在、吹田保育園に通っている3歳児クラスからの園児は主食費として800円を支払っていると思いますが、それ以外の副食費や諸々の経費は保育料に含まれています。園は副食費の費用を行政からいただいているのですが、今後はもらえなくなることになります。そのため、新たに副食費を実費で保護者の方に請求することになります。4月から9月までは今と変わらず3歳児クラスからの園児の主食費800円を徴収しますが、10月以降は副食費も発生するため、値段が変わるということをご了承いただきたいです。3歳児クラスからのお子さん1食あたりの費用計算は、私どもも公立保育所もまだ、把握できていません。また、主食費についても800円では足りないかなと考えていますので、今後わかり次第お伝えしますが、給食費が実費負担になる可能性があることをご了承いただきたいです。

基本的に吹田市の民営化している園は公立保育所の諸経費と変わらずに徴収す

るという約束で進めています。しかし、給食費が実費負担になるということは行政も我々も想像していませんでした。

5 質疑応答

吹田市： 保護者の方からの御質問や御意見をお伺いしたいと思います。

保護者： 先日、吹田保育園で行っているアレルギー会議の時に、こばと会に移管された後は食器の色を変えるなど、間違えないようなやり方をしてもらえると聞きました。これまで公立保育所では同じ色の食器でやってきたと思いますが、単純に食器を買うお金がなかったからそうだったのか、考え方の意図があってされていたのか、間違わないことが1番大事だと思うので、お聞きしたいです。

吹田市： 公立の場合も食器の色を変えている園もありますので、各園で配慮の仕方ややり方の工夫が違います。吹田保育園では同じ色の食器でやっていましたが、その代わりにおぼんを用意したりして、配慮していました。

保護者： 先日、吹田保育園で保護者や先生、卒園した方々、こばと会の皆さんが集まり、吹田保育園の歴史を振り返り、催しものを行うなどのメモリアルの会が開催されました。みんなで何かをやれば、いろんなことができるし、公立保育所や吹田の民間保育園が頑張ってきたことをすごく実感しました。また、そういう保護者や園児、先生がたくさんいる公立保育所がなくなってしまうことが、市にとってももったいないと思いました。私は自分の子供を0歳から預けて3年間経ちますが、これまで保育園の先生方に不安や悩みなど困っていることがあれば相談に乗ってもらうこともできたので、子育てする親として成長させてもらったなという感謝の気持ちでいっぱいです。

子の成長発達の視点で民営化がどうだったのかということは検証されるべきだと思います。4月から吹田保育園はこばと会が運営し、頑張っただけなので、信頼もしていますが、多くの人たちの努力がなかったらこうはなっていなかったと思っています。

4月以降の吹田保育園の職員紹介で、公立保育所の元先生たちがもう一回働こうということで集まっていたと思います。こばと会は南保育園に手を挙げて、翌年に吹田保育園もということで、2年連続で本当に大変だったと思います。

保護者にとっても民営化がなければ、三者懇談会などに参加することもなかったと思います。また、民営化がなければ合同保育や引継保育もなかったのも、その分の費用を待機解消にあてることができたと思います。そこは、しっかり市に受け止めてもらいたいと思いますし、今後、どういう形で検証されるかわかりませんが、そこは問われるべきだと思っています。

4月から子供たちに心理的な影響がでるかもしれないと思います。また、これまで長く公立保育所で頑張ってきた保育士の先生たちも、民営化でいきなり変わってしまうことで、いろんな思いを抱えていらっしゃると思います。市には信頼を損なわせないような保育や子育ての政策をお願いしたいと思っています。

吹田市： 貴重な御意見ありがとうございました。民営化を進めるにあたり、たくさんの方に御負担をおかけしたことは重々わかっておりますので、その思いを強く受け止めてこれからもやっていきたいと思っています。

検証につきましては先行しております南保育園の事例が参考になると思います。先日、保護者アンケートを実施して、多くの方から意見をいただき、様々な民営化の思いが伝わってきました。現在集計を進めております。また、南保育園で三者懇談会も開催いたしまして、通常の質疑応答ではなく、参加された方にこれまで民営化に関わってきた思いを発言いただき、印象に残る三者懇談会だったと思います。吹田保育園でも同じように検証を進めていくことになると思いますが、貴重な御意見をしっかりと聞かせていただいて、今後対応していきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

保護者： アンケートの集計結果はいつ公表されますか。

吹田市： 集計結果はホームページに公表する予定ですが、たくさんアンケートが集まり、意見も数多く書いてありますので、お時間いただくとと思います。

保護者： 移管後の4月以降はこぼとの先生が保育に入っていて、子供もすぐ慣れて何も心配することはないと思いますが、公立の担任や副担任の先生などがなくなります。親には三者懇談会などの場で、公立の先生が変わることを伝えてもらっていますが、子供たちにはどう伝えているのか気になります。4歳児・5歳児クラスになると色々わかる年代になると思うので、現在どのように伝えてい

るのですか。

吹田市（吹田保育園長）： 3月8日にバトンタッチの会ということをしました。5歳児のぞう組は1年生になるということで、ランドセルを持って学校に行くということをしました。他のクラスは、今のクラスから次のクラスに上がることで、担任などが公立の吹田保育園職員からこばと会の先生に変わるということで、今の担任がクラスの札を持って、次の担任にバトンタッチするということで園児に伝えました。また、事務室や給食室も同じような形で実施しました。

それとは別に、3月29日にこばと会の職員も含め全職員出勤しまして、お別れ会をしようと思っています。その時に吹田保育園で働く今の職員が今度はどこの保育園に行きますということを園児たちに伝えるつもりです。

保護者の方には、異動やパート・アルバイトのことを含めて園便りでお伝えしますのでよろしくお願いします。

保護者： 引継ぎ保育についてですが、6名の引継ぎ職員は週1回なのか、毎日なのか、どのくらいの頻度で吹田保育園に来られるか予定をお聞かせください。

吹田市： 引継ぎ保育に関しましては、園長等の役割を果たす者については1年間毎日ではなくて、随時、行事などの時にお手伝いさせていただくということを考えています。当初はおそらく、訪問頻度は高くなると思いますが、馴染んできたら、段々減っていくと思います。6か月、3か月間の保育士については乳児・幼児それぞれ担当するクラスに入ってもらい、しっかり見ていただきます。看護師、用務員につきましては、集中的にしっかり入っていただいて、引継ぎを進めていくということで予定をしております。

保護者： こばと会さんにお聞きします。新規採用職員が4名、他にベテランの方を多く雇うということですが、移管後バタバタする時に新規採用の方の指導が行き届くのか心配です。親から色々言われるだろうし、他の先生方も環境が変わって戸惑うと思うので、せっかく新規採用で4名の方を採用するのに先輩の先生方がしっかりケアしていただかないと、育っていかないと思います。

過去にこばと会さんで新規採用職員を4人採用して育てたことがあるのか、そのあたりの若手先生の教育体制を聞かせていただければと思います。

こばと会： 保育では、これまでこばと保育園1園で長い間やってきましたが、さくら保育園、さくらんぼ保育園、こばとっこ保育園、南保育園と短い期間で園が増えました。また、保育だけではなく市民ニーズがあり、2000年以降にいのこの里を立ち上げてからグループホームやデイサービス、地域包括支援センターなど市の委託も受けて、施設が増えました。施設が増えることに伴い、私ども管理部門の人材確保や育成のこと、まだまだ大企業に比べれば劣ると思いますが、様々な研修に行ったり、システムを作ったりしています。

今回、吹田保育園では4名の新規採用をしていますけども、各保育園や他の施設でも採用しております。こばと会が50年間大切にしている理念等を理解して働いていただきたいので、今年度から新規採用職員を集めた内部研修を進めています。また、新規採用するにあたり保育士になりたい学生はお子さんが好きということで一生懸命に勉強してきていますが、吹田市の公立保育所民営化事業について知らない方たちでした。そのため、私たちが南保育園や吹田保育園の民営化を受託したことについて、地域のお子さんや保護者の方のために苦労をかって受託法人になっているという経緯を伝えております。

1施設でのみとどまると人と関わる仕事であるため、職員がしんどくなることもありますので、法人内の各園と交流できる研修をしております。例えば、1歳児クラスの担任の先生たちが集まって、自分たちの実践を報告したり、悩みを共有したりするなど研修の一環として進めさせてもらっています。

南保育園の民営化の経験から皆さんにお願いしたいのが、保護者の方が思ったことをためずに、疑問に思うことなどを直接こばと会の職員にでも、吹田市の引継ぎの先生にでも言っていただきたいです。南保育園では、改善してすぐに保護者の方にこうやって変えましたと伝えることの繰り返しで、保育がより良くなったと思います。改善すべきことはすぐに改善していきたいと思いますので、保護者の皆さんが不安に思うことがあればお伝えください。お願いします。

保護者： 前回の三者懇談会でも質問がありました保護者会の活動における園舎利用について、どうなったか教えてください。

吹田市： 吹田保育園は4月1日から公立保育所ではなくなりますが、市の土地を貸しているため、一定の制限はありますが、園児たちのために話し合うなど常識の範囲

内であれば問題ありません。

保護者： こばと会の法人内で先生方の異動はあるんでしょうか。また、今、吹田保育園に合同保育や4月から来ていただく先生に関しては、保育を固めるということで何年間は異動しないとかそういったことがありましたら教えていただきたいです。

こばと会： 人事についてですけれども、就業規則上は非常勤、パートの方の異動は本人が希望されない限りないです。正規職員については園に雇用されているわけではなくて法人に雇用されていますので、異動はあります。ただ、民間会社のように何年したら異動するとかそういった内規はございません。この間異動しているのは南保育園や吹田保育園の件で、園が増える場合に経験を積んだものが異動することはありました。園が混乱するような異動はしないようにはしています。ちなみに今後、保育園の事業を拡大していくということは今のところないです。私たちが次にしないといけないことは、この園舎をきれいにするなどの計画をしていくことと思います。

保護者： いろんな園のいいところを取り込むといった異動もしてないですか。

こばと会： 良くなる異動というのは行っています。園長先生が定年を迎え、園長職を退くことになれば、副園長先生が園長に上がり、副園長職の職員を法人内の他の施設から異動させたりすることがあります。その他、ベテランの保育士を異動させるということもあります。

異動ではないんですけども、毎月定例で園長会議や園長副園長主任会議というのもやっています。こばと保育園で保護者から意見をいただいて、改善した方がいいなということが会議で決まったら、各園でも変えていくなど、そういう法人内での意思統一を行う場を設けています。

保護者： こばと会では定年はありますか。

こばと会： こばと会の定年は60歳ですけども、再雇用制度があります。保育や福祉の有資格者で専門職の人材は元気であれば現役でいることも可能です。

保護者： 先生が変わることを心配なさっている親御さんがいると思いますが、私はあま

り心配していなくて、子供たちは親が思っている以上に順応がすごく早いなと思っています。私の子供は昔好きだった先生の名前をよく言っていました。今では全然言いません。子供は変化への対応がすごく早く、新しい先生にすぐに慣れると思っています。そのあたりを心配なさっている親御さんがいると思いますが、移管後の吹田保育園で何かあれば伝えることは伝えていきたいですし、こばと会からもサポートしていただければと思います。皆さんどう思っているかは、それぞれ思いがあるかもしれませんので、私個人の意見です。

保護者： 4月から来られるパートや引継ぎの先生の名前と顔が一致しないということもあるので、顔写真を入口付近に貼っていただけたら、ありがたいです。

自転車置き場が変わったじゃないですか。市の方も現状を見て欲しいのですが、今の置き場だと狭く、一方通行の車線の曲がり角で死角にあるため子供を連れて出入りする時に危険だなと思います。また、安全管理員さんもこれまで以上に子供に気を配ることが多くなったし、先生たちの自転車を園庭のすべり台付近に置かないといけなくなっているの、もうちょっといいようにできないのかなという意見です。

吹田市：(吹田保育園長) 自転車を置く場所のことで御不便をおかけしています。なぜ保護者の自転車を園内に置けるようにしたかという、以前は園外の道路脇に自転車を置いていましたが園児や自転車がこけたりして危なかったの、安全性を考えて、他の場所で自転車を置くことができないか保育幼稚園室と検討した経過があります。ただ、今の自転車を置く場所が狭いので、置き方などは保護者の方からも意見をいただいて、こばと会に伝えていきます。

こばと会： 自転車置き場について、今は吹田市の運営ですが、4月以降はこばと会の運営になりますので、運用方法を保護者会の皆様と柔軟に話し合いをして、変更してもいいかなと考えていますので、また、協議の場を設けていただけたら助かります。

保護者： 今働いている安全管理員さんは4月以降も残ってくださいますか。

こばと会： 安全管理員さんはシルバー人材センターと契約しておりまして、シルバー人材センターとはもう契約を結んでおります。ただ、御本人たちが残ってくださるかど

かは聞いてないですけど、今と同じ条件で契約はさせていただきます。

吹田市： 今働いている安全管理員さんは残っていただけということで聞いております。

こばと会： 最後に連絡事項があります。吹田保育園の電話番号については、今の番号を引き続き使うということで進めています。ただ、工事が4月1日になり、切り替え工事のため、一時的に15分くらい不通になるということをご了承ください。緊急の連絡がある場合は携帯からでも対応させてもらいます。（※終了しています。）

6 閉会

吹田市： 他に御意見・御質問がないようでしたら、本日はこれで三者懇談会を終了いたします。

次回の開催日時につきましては、こばと会や保護者会長と調整させていただきます。本日は御参加いただき、ありがとうございました。